

無限可積分系

3月25日(水) 第VI会場

10:30~11:45	(分)	頁
1 赤木亮太 (名大多元数理)	団代数の c, g ベクトルの実成分への拡張と Coxeter 図による有限型の分類	(15) 1
2 赤木亮太 (名大多元数理)	ランク 3 団輪状行列に対応する実 c ベクトルの符号同一性とその具体的構造	(15) 3
3 村上 絢香 (お茶の水女大人間文化)	q ホイン方程式とその q 積分変換について	(15) 5
竹村 剛一 (お茶の水女大基幹)		
4 朴 佳南 (鳥羽商船高専)	q -middle convolution と $E_6^{(1)}$ 型 q パンルヴェ方程式	(15) 7
14:15~15:45		
5 信川 喬彦 (皇學館大教育)	$E_8^{(1)}$ 型 affine Weyl 群対称性をもつ 3×3 線形 q 差分方程式	(15) 9
6 藤井大計 (神戸大理)	Grothendieck 多項式の主特殊化と q 超幾何級数	(15) 11
島崎達史 (神戸大理)		
7 上野 祐一 (皇學館大教育)	高階 Painlevé 系の量子化	(15) 13
8 大川 領 (京大数理研)	Whittaker functions on affine Laumon spaces	(15) 15
白石潤一 (東大数理)		
9 A. Stokes (早大高等研)	モノドロミー曲面のモノドロミー	(15) 17
16:00~17:00 特別講演		
安達 駿弥 (宇都宮大教育)	Katz 理論的積分変換をめぐって	19

3月26日(木) 第VI会場

10:30~11:45	(分)	頁
10 中園 信孝 (東京農工大工)	Exact solutions to an autonomous dKdV equation via Painlevé-type ordinary difference equations	(15) 43
11 渋谷 元樹 (北見工大工)	Little μ -function, the Rogers–Ramanujan continued fraction and	
土見 怜史 (近畿大総合理工)	Schur's q -Fibonacci numbers	(15) 45
12 宮澤 壮太 (防衛大)	$U_q(\widehat{\mathfrak{sl}}_2)$ の結晶基底のパス表示とヤング図形との新奇な対応について	(15) 47
高木 太一郎 (防衛大)		
13 小林 雅人 (神奈川大工)	スケルトン RSK による結晶グラフの分解	(15) 49
14:15~15:15 特別講演		
岩尾 慎介 (慶大商)	周期 TASEP のベレーテ方程式の解法と完全性の証明	51